

令和7年度 第一回保存・流通技術部会セミナー

食品の品質保持が売り上げ拡大に！

最新のパッケージのすべて



食品の安全性向上や品質保持の観点から、容器包装の役割はますます重要になっています。特に、流通の効率化や鮮度保持技術の進化により、食品ロス削減や賞味期限の延長が求められています。本部会では、最新の包装技術や品質向上の取り組みを紹介し、製品価値を高めるためのヒントを提供します。

日 時

令和7年 5月 20日 (火) 14時 ~ 16時
受付:13時30分~

場 所

京都経済センター 4階 4-B

〒600-8491京都市下京区四条通室町東入函谷鉾町 78番地

定 員

30名(1社2名)

申込方法

<https://forms.office.com/r/NA2GPu2J8W>

5月15日(木)18時までにWEBでお申し込みください。



包材の基礎から種類別での効果や食品に合わせた選定を事例と共にご説明いただきます。

セ ミ ナ ー

14時00分 ~ 14時05分

開会挨拶

14時05分 ~ 14時55分

「**軟包材**の基礎から最新技術のすべて」
TOPPAN株式会社

西日本事業本部 関西企画販促本部 販促促進部 シニアアドバイザー
河合 広文 氏

14時55分 ~ 15時05分

休憩

15時05分 ~ 15時55分

「**トレ容器**の基礎から最新技術のすべて」
リスパック株式会社

広域営業本部 大阪広域営業部 広域チーム営業課長
島崎 晃弘 氏

15時55分 ~ 16時00分

閉会の挨拶

16時00分 ~ 16時30分

交流会+相談会※希望者のみ